



2020年2月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年7月9日

上場会社名 株式会社 アルバイトタイムス
 コード番号 2341 URL <http://www.atimes.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役
 四半期報告書提出予定日 2019年7月10日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 (氏名) 垣内 康晴
 (氏名) 堀田 欣弘
 TEL 03-3254-2501

(百万円未満切捨て)

1. 2020年2月期第1四半期の連結業績(2019年3月1日～2019年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第1四半期	1,277	13.4	47	72.2	50	71.1	36	70.1
2019年2月期第1四半期	1,474	2.1	172	24.1	172	24.3	121	9.4

(注) 包括利益 2020年2月期第1四半期 35百万円 (70.0%) 2019年2月期第1四半期 119百万円 (8.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第1四半期	1.36	
2019年2月期第1四半期	4.58	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年2月期第1四半期	5,589	4,871	87.1	184.54
2019年2月期	5,889	5,020	85.2	190.19

(参考) 自己資本 2020年2月期第1四半期 4,870百万円 2019年2月期 5,019百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期		0.00		7.00	7.00
2020年2月期					
2020年2月期(予想)		0.00		7.00	7.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年2月期の連結業績予想(2019年3月1日～2020年2月29日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,506	10.0	158	45.0	157	46.4	107	47.1	4.05
通期	5,090	6.9	484	12.6	483	14.5	340	7.2	12.89

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年2月期1Q	32,237,249 株	2019年2月期	32,237,249 株
期末自己株式数	2020年2月期1Q	5,844,059 株	2019年2月期	5,844,059 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年2月期1Q	26,393,190 株	2019年2月期1Q	26,393,192 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益に陰りが見られるものの、雇用・所得環境の着実な改善を背景に消費の底堅さは継続しており、景気は緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、米中貿易摩擦の影響による海外経済の不確実性等、先行き不透明な状況が続きました。

このような経済環境下、雇用情勢については採用意欲の高止まり傾向は継続しており、当社の戦略地域である静岡県においては2019年5月の有効求人倍率が前年同月比1.20ポイント下降の1.56倍となるものの、雇用環境は底堅く推移しております。

当社主力事業である求人情報事業では、企業の採用意欲が継続している市場環境下、個別多様化している入職ルートに対応するため、求人メディアにおいては、シニアや医療介護、ドライバー等の属性や業種に特化した無料求人誌『DOMO（ドモ）』別冊版を発行しました。また、リアルマッチングの機会として、子育てママから就職・転職を希望する女性のための合同企業面談会『シゴトフェア Woman（ウーマン）』等のイベントを静岡県及び愛知県で開催いたしました。

外国人採用支援事業では、2019年3月に日本国内のミャンマー人を対象にした人材マッチングイベント『ミャンマー Job Fair（ジョブフェア）』を継続開催いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における当社グループの連結業績は、売上高は1,277百万円（前年同四半期比13.4%減）となりました。売上原価は、409百万円（前年同四半期比10.8%減）、販売費及び一般管理費は、820百万円（前年同四半期比2.8%減）となりました。営業利益は、47百万円（前年同四半期比72.2%減）、経常利益は50百万円（前年同四半期比71.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は36百万円（前年同四半期比70.1%減）となりました。

セグメント別の業績（セグメント間の内部取引消去前）を示すと、次のとおりであります。

（情報提供事業）

情報提供事業では、『DOMO NET（ドモネット）』と連動した採用管理システムを提供するサービス『ワガシヤ de DOMO』の販売は堅調に推移したものの、前連結会計年度と比較し発行回数が少ない『DOMO』静岡県内版の売上の減少により、売上高は1,048百万円（前年同四半期比14.3%減）、セグメント利益は207百万円（前年同四半期比36.8%減）となりました。

（販促支援事業）

販促支援事業では、主たる売上であるフリーペーパーの取次において、前連結会計年度における大口顧客の休刊等により売上が減少し、販促支援事業における売上高は240百万円（前年同四半期比10.0%減）、セグメント利益は22百万円（前年同四半期比2.1%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、財政状態については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値で前連結会計年度との比較・分析を行っております。

当第1四半期連結会計期間末の財政状態は、総資産が5,589百万円（前連結会計年度末比5.1%減）、負債が717百万円（前連結会計年度末比17.4%減）、純資産が4,871百万円（前連結会計年度末比3.0%減）となりました。また、自己資本比率は87.1%となりました。

資産の部では、流動資産が4,745百万円（前連結会計年度末比5.5%減）となりました。内訳として、現金及び預金が4,122百万円（前連結会計年度末比5.7%減）、売掛金が499百万円（前連結会計年度末比7.1%減）等となったためです。

固定資産は844百万円（前連結会計年度末比3.0%減）となりました。内訳として、有形固定資産が583百万円（前連結会計年度末比0.3%減）、無形固定資産が99百万円（前連結会計年度末比3.7%減）、投資その他の資産が161百万

円（前連結会計年度末比11.2%減）となったためです。

負債は717百万円（前連結会計年度末比17.4%減）となりました。これは、未払金が460百万円（前連結会計年度末比5.6%増）、賞与引当金が50百万円（前連結会計年度末比46.5%減）、未払法人税等が6百万円（前連結会計年度比95.8%減）等となったためです。

純資産は4,871百万円（前連結会計年度末比3.0%減）となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上、剰余金の配当により利益剰余金が4,946百万円（前連結会計年度末比2.9%減）等となったためです。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年2月期業績予想につきましては、2019年4月11日付「2020年2月期決算短信〔日本基準〕（連結）」にて発表した業績予想を修正いたしません。

なお、今後の業績の推移に応じて修正の必要が生じた場合には、速やかに公表いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,371,126	4,122,397
売掛金	537,442	499,313
その他	111,169	123,723
貸倒引当金	△306	△307
流動資産合計	5,019,431	4,745,128
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	125,111	123,130
土地	444,475	444,475
建設仮勘定	—	1,971
その他(純額)	16,203	14,175
有形固定資産合計	585,789	583,753
無形固定資産		
ソフトウェア	92,198	88,439
その他	10,606	10,606
無形固定資産合計	102,804	99,045
投資その他の資産		
その他	183,001	162,419
貸倒引当金	△1,290	△1,026
投資その他の資産合計	181,710	161,392
固定資産合計	870,305	844,192
資産合計	5,889,736	5,589,320
負債の部		
流動負債		
未払金	435,820	460,256
賞与引当金	94,675	50,635
その他	338,939	207,053
流動負債合計	869,435	717,944
負債合計	869,435	717,944
純資産の部		
株主資本		
資本金	455,997	455,997
資本剰余金	540,425	540,425
利益剰余金	5,095,071	4,946,465
自己株式	△1,076,000	△1,076,000
株主資本合計	5,015,493	4,866,887
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,660	6,660
為替換算調整勘定	△2,275	△2,697
その他の包括利益累計額合計	4,385	3,962
非支配株主持分	422	525
純資産合計	5,020,300	4,871,375
負債純資産合計	5,889,736	5,589,320

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年5月31日)
売上高	1,474,818	1,277,287
売上原価	458,763	409,004
売上総利益	1,016,054	868,283
販売費及び一般管理費	843,729	820,413
営業利益	172,324	47,869
営業外収益		
受取利息	37	37
受取賃貸料	210	210
為替差益	113	118
その他	1,668	2,020
営業外収益合計	2,029	2,386
営業外費用		
違約金	147	216
その他	1,301	5
営業外費用合計	1,448	221
経常利益	172,906	50,034
税金等調整前四半期純利益	172,906	50,034
法人税、住民税及び事業税	44,623	2,728
法人税等調整額	7,508	10,774
法人税等合計	52,132	13,502
四半期純利益	120,774	36,531
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△296	385
親会社株主に帰属する四半期純利益	121,070	36,146

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2018年3月1日 至2018年5月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2019年3月1日 至2019年5月31日)
四半期純利益	120,774	36,531
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△1,431	△704
その他の包括利益合計	△1,431	△704
四半期包括利益	119,342	35,827
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	120,211	35,724
非支配株主に係る四半期包括利益	△869	103

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分のその他に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2018年3月1日 至 2018年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	情報提供	販促支援	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,222,431	252,386	1,474,818	—	1,474,818
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	14,347	14,347	△14,347	—
計	1,222,431	266,733	1,489,165	△14,347	1,474,818
セグメント利益	327,911	23,487	351,399	△179,074	172,324

(注) 1. セグメント利益の調整額△179,074千円は、セグメント間取引消去1,110千円及び全社費用△180,184千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2019年3月1日 至 2019年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	情報提供	販促支援	計		
売上高					
外部顧客への売上高	1,048,048	229,239	1,277,287	—	1,277,287
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	10,945	10,945	△10,945	—
計	1,048,048	240,184	1,288,233	△10,945	1,277,287
セグメント利益	207,255	22,994	230,250	△182,380	47,869

(注) 1. セグメント利益の調整額△182,380千円は、セグメント間取引消去1,110千円及び全社費用△183,490千円であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。